

平成 29 年 (2017 年) 1 月 27 日

長野県内水面漁場管理委員会会長 様

長野県水産試験場長



河川におけるコクチバスのリリースを伴う調査研究について

このことについて、下記のとおり調査研究を行いたいので、長野県内水面漁場管理委員会指示第 8 号のただし書きに基づき、委員会指示の適用の除外を認めてくださいますようお願いいたします。

記

- 1 調査研究の課題 発信機および標識タグを使った河川でのコクチバスの生息状況調査
- 2 調査の目的 平成 27 年に水産試験場が農具川および天竜川で行った潜水調査では、河川のコクチバスは冬季になると、それまで潜水目視できた場所から移動したと考えられることから確認できなくなり、冬季の生息場所は不明であった。このため発信機や標識を付けることで冬季の生息場所を明らかにする。また産卵期や夏季の河川内移動の動態を把握することで新たな効率的駆除方法の開発につなげる。
- 3 調査期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
- 4 調査区域又は場所 天竜川漁業協同組合管内の天竜川およびその支流
- 5 調査対象とする魚種と数量 コクチバス 30 尾 (調査中の死亡、釣りによる消失、発信機や標識脱落時の交換予備分を含む) 調査終了後は可能な限り再捕獲し殺処分する。
- 6 調査方法 調査河川においてコクチバスを捕獲し、発信機 (別添カタログ参照) または標識タグ (別添資料参照) を取り付けリリースする。リリースした発信機付きコクチバスを定期的に追跡し生息場所を特定する。また標識魚の捕獲情報から河川内の移動状況を把握する。
- 7 調査に従事する者の住所及び氏名
長野県安曇野市明科中川手 2871
長野県水産試験場職員
沢本良宏、河野成実、築坂正美、星河廣樹、松澤 峻、降幡 充、川之辺素一、新海孝昌、竹花孝太

※添付書類

調査場所の地図

調査場所を管轄する漁業協同組合の同意書

使用する発信機カタログ、標識タグの資料


長野県水産試験場 担当：環境部 河野成実
電話：0263-62-2281 FAX：0263-81-2020
e-mail：suisan@pref.nagano.lg.jp

同意書

平成 29 年 / 月 27 日

長野県水産試験場長 様

天竜川漁業協同組合
漁協名 代表理事組合長
代表者職氏名 小野 文成



下記調査研究における長野県内水面漁場管理委員会指示第 8 号の適用の除外について同意する。

記

- 1 調査研究の課題 発信機および標識タグを使った河川でのコクチバスの生息状況調査
- 2 調査の目的 平成 27 年に水産試験場が農具川および天竜川で行った潜水調査では、河川のコクチバスは冬季になると、それまで潜水目視できた場所から移動したと考えられることから確認できなくなり、冬季の生息場所は不明であった。このため発信機や標識を付けることで冬季の生息場所を明らかにする。また産卵期や夏季の河川内移動の動態を把握することで新たな効率的駆除方法の開発につなげる。
- 3 調査期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
- 4 調査区域又は場所 天竜川漁業協同組合管内の天竜川およびその支流
- 5 調査対象とする魚種と数量 コクチバス 30 尾（調査中の死亡、釣りによる消失、発信機や標識脱落時の交換予備分を含む）調査終了後は可能な限り再捕獲し殺処分する。
- 6 調査方法 調査河川においてコクチバスを捕獲し、発信機（別添カタログ参照）または標識タグ（別添資料参照）を取り付けリリースする。リリースした発信機付きコクチバスを定期的に追跡し生息場所を特定する。また標識魚の捕獲情報から河川内の移動状況を把握する。
- 7 調査に従事する者の住所及び氏名
長野県安曇野市明科中川手 2871
長野県水産試験場職員
沢本良宏、河野成実、築坂正美、星河廣樹、松澤 峻、降幡 充、川之辺素一、新海孝昌、竹花孝太

天竜川 釣りMAP

●漁漁期間

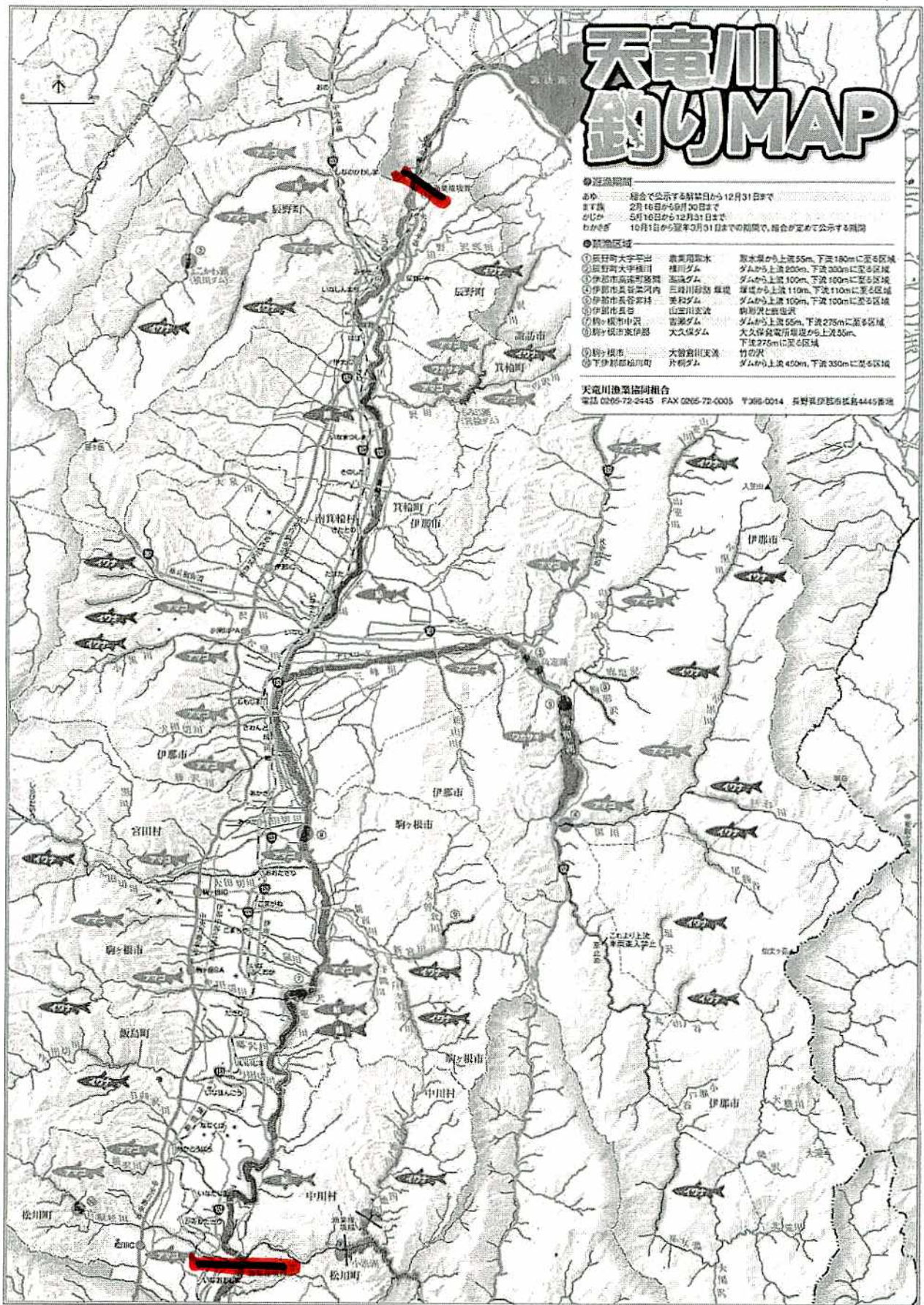
あゆ 総合で公示する解禁日から12月31日まで
 まつ 2月16日から5月30日まで
 のじか 5月16日から12月31日まで
 わかさぎ 10月1日から翌年3月31日までの期間で、組合が定めて公示する期間

●釣り場区域

- | | | |
|------------|---------|-----------------------------|
| ① 飯野町大字平出 | 農業用取水 | 取水直の上流55m、下流180mに亘る区域 |
| ② 飯野町大字横川 | 横川ダム | ダムから上流200m、下流350mに亘る区域 |
| ③ 伊那市長浜町高瀬 | 高瀬ダム | ダムから上流100m、下流100mに亘る区域 |
| ④ 伊那市長浜町河内 | 三枝川砂防堰堤 | 堰堤から上流110m、下流110mに亘る区域 |
| ⑤ 伊那市長浜町村 | 美和ダム | ダムから上流100m、下流100mに亘る区域 |
| ⑥ 伊那市長市 | 山田川取水 | 駒形沢と飯沼沢 |
| ⑦ 駒ヶ根市中央 | 吾瀬ダム | ダムから上流55m、下流275mに亘る区域 |
| ⑧ 駒ヶ根市東伊那 | 大久保ダム | 大久保発電所堰堤から上流30m、下流275mに亘る区域 |
| ⑨ 駒ヶ根市 | 大敷倉田取水 | 竹の沢 |
| ⑩ 下伊那郡松川町 | 片桐ダム | ダムから上流450m、下流350mに亘る区域 |

天竜川漁業協同組合

電話 0265-72-2445 FAX 0265-72-0005 〒398-0014 長野県伊那市長浜4445番地



動物行動調査用テレメトリー発信器

0263-82-1024

お問い合わせ

ホーム

鳥獣被害対策の基礎知識

鳥獣被害対策向け製品 動物調査向け製品 行動調査向け製品

事例

サポート

サクラマス用発信器 LT-04-2 カスタム受注生産

概要

特長

仕様

電池寿命計算ツール

購入方法

取り付け事例

FAQ

関連情報

特長

標準規格「ARIB STD-T99」適合、技術基準適合証明取得済

平成20年に施行された新電波法に基づく「特定小電力無線局 150MHz帯動物検地通報システム用無線局の無線設備 標準規格 ARIB STD-T99」に適合した製品を開発、製造しています。

発信器は技術基準適合証明取得済みで、ご購入いただいた後にすぐお使いいただけます。

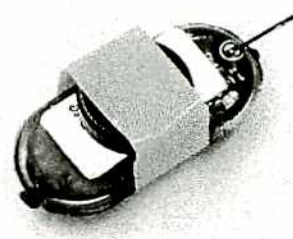


伝播特性が良好な150MHz帯の5チャンネルを使用、実用通信距離は50m (条件による)

電波伝播特性の良い150MHz帯の周波数を採用し、複数チャンネルを使用することにより混信の少ない運用を実現しました。

防水構造

発信器は、水中で使用可能な完全防水構造。



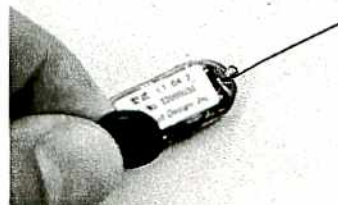
電池の長寿命化

独自の電子回路技術と、発信パターンの最適化により、電池の長寿命化を実現

※日本の電波法では、混信防止機能として識別符号を送出する必要があるため、海外製の発信器に比べて電池寿命は短くなります。

マグネットによる電源ON/OFF機構採用

発信器外部から電源をON/OFFするためのリードスイッチが内蔵されています。本体横のマグネットを外すことにより電源がONとなり送信を開始。



動物行動調査用テレメトリー発信器

0263-82-1024

お問い合わせ

ホーム

鳥獣被害対策の基礎知識

鳥獣被害対策向け製品 行動調査向け製品

事例

サポート

サクラマス用発信器 LT-04-2 カスタム受注生産

概要 特長 仕様 電池寿命計算ツール 購入方法 取り付け事例 FAQ 関連情報

仕様

項目	仕様	備考
適合規格	ARIB STD-T99適合	技術基準適合証明取得済
送信周波数	CH-1 : 142.94MHz、CH-2 : 142.95MHz、CH-3 : 142.96MHz、CH-4 : 142.97MHz、CH-5 : 142.98MHz	5チャンネルのうち1波
電波形式	A1D	
変調形式	ASK(OOK)	
通信速度	200bps	単方向通信
送信出力	100μW (eirp) 以下	
識別符号	個体識別番号 : 6bit	64種類
送信時間	下表を参照	
消費電流	送信時 : 40μA以下	3.0V入力時
電池	酸化銀電池(ボタン電池)	3.0V (1.5V×2個直列接続)
電池寿命	約3ヶ月	
動作温度範囲	-20 ~ +55 ℃	防水・防塵仕様
外形寸法	13mm×28mm	アンテナ含まず
重量	約5g	

※仕様は予告なく変更することがあります。

標準送信パターン

